

8

オオサンショウウオについての意外に 知らない色々、その保護活動

オオサンショウウオの仲間は3,000万年以上前から地球に存在し、生きた化石と呼ばれています。現生の両生類の中では体が非常に大きく、太古の両生類を思わせます。オオサンショウウオ科は現在日米の2種および中国の系統（少数種）しか生き残っておらず、野生の個体は貴重です。そんなオオサンショウウオが広島県のみなさんのすぐそばの川に住んでいるかもしれません。本講座はこのようなオオサンショウウオに関わる生物学的知識と野外での生態調査の実際を学べる内容となっています。

会場	対面： サテライトキャンパスひろしま（広島県民文化センター5階） 501・502大講義室 オンライン： -
時間	①14:00~15:30 ②15:40~17:10 ③17:15~18:00
定員	対面： 10名 オンライン： -名
対象	一般（内容は高校生向けレベルです。中学生以上を受け付けます。）
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 5/7（木） ※ 定員に達しなければ 8/6（木）（必着）まで先着順で受付

そもそもオオサンショウウオとは何か、そしてどんな動物か

講師：両生類研究センター 助教 田澤 一郎

第1回

8/19（水）

①14:00~15:30

「オオサンショウウオ」の定義を明快に解説します。また、どのくらい再生能力があるのか、実際どのくらい古くから存在するのか、など、興味深くもあまり知られていない生物学的な知見を紹介します。

オオサンショウウオがいるらしい

講師：総合博物館 准教授 清水 則雄

第2回

8/19（水）

②15:40~17:10

天然記念物オオサンショウウオの生態と保護活動の実際をたくさんの写真を使って紹介します。チュウゴクオオサンショウウオとの交雑問題にも触れます。

総合討論（質疑応答など）

講師：両生類研究センター 助教 田澤 一郎

第3回

8/19 (水)

③17:15~18:00

ここまでの講義内容に関するフリーディスカッションの時間です。

- * 当講座は対面式のみで行われます。高校生向け講座とのジョイント講座です。
- * 講義形式や日程が変更される可能性があります。その場合は事前に受講者に通知します。

講座内容に関する
お問い合わせ先

両生類研究センター 助教 田澤 一郎

電話： 082-424-4617

メール： itazawa@hiroshima-u.ac.jp